

SHINAGAWA

議会報告

～品川区議会公明党～

[品川区議会公明党会派報告]

●発行：品川区議会公明党 幹事長：若林ひろき

●〒140-8715 品川区広町2-1-36 TEL 03 (5742) 6817 FAX 03 (3774) 3366 URL <http://www.shinagawa-gikaikomei.org>

2019-2020

品川区の「今」をお伝えします!

冬号

区議会公明党の議会質問

～4月の改選以降、これまでの議会質問で主なものを紹介します～

防災

Q 区民の更なる防災意識の向上と自助・共助の体制強化を図るために「(仮称)品川区防災区民憲章」の制定を求める。

A 防災区民憲章の制定について長期的な視点で検討していく。

Q 災害時、医療上リスクの高い妊産婦・乳児に特化した避難所である、救護所の設置を要望する。

A 専用の施設の設置を含め、支援体制を検討する。

Q 防災行政無線のアナログ波終了によって、現在の防災ラジオは自動受信ができなくなるため、デジタル対応型防災ラジオの導入を求める。

A 防災行政無線のデジタル化完了の令和3年度末までの対応に努める。

健康

Q 高齢者の健康寿命延伸には、歯と体のフレイル予防が重要であることから、76・78歳を対象に行っている後期高齢者歯科健診の対象年齢を拡大し、毎年齢の実施を求める。

A 高齢者の健康促進に向け、対象年齢の拡大を検討する。

Q 3歳児健康診査の視力検査は、保護者の検査では不十分。自動判定機能付きフォトスクリーナーを用いた集団検診を求める。

A 十分な視力を獲得する上で重要と認識。他の自治体の導入状況など情報収集に努め検討する。



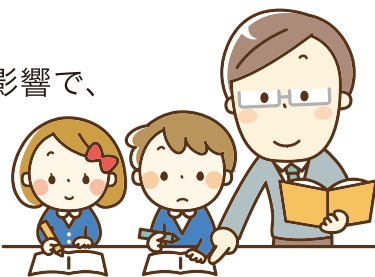
子育て・教育

Q 子ども発達相談室や児童発達支援の地域バランスを考慮した拡充を求める。

A 荏原地域での拡充を検討する。

Q 特別支援教室の対象者増加の影響で、拠点校間の対象人数に格差がある。適正化への考えを聞く。

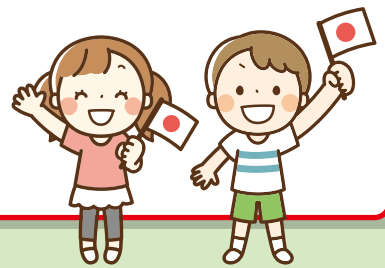
A 対象人数の増加に対処するため、拠点校の増設を予定している。



2020東京オリンピック・パラリンピック

Q 東京2020大会に向け品川区のまちをきれいにする運動を、品川区全体で取り組む、おもてなし美化清掃運動として実施することを提案する。

A 多くの区民が東京2020大会へ積極的に参画するという点と来訪者へのおもてなしの両面から有効と考え実現に向けて検討する。



SDGs

Q SDGsのゴール12「つくる責任 つかう責任」の達成のため、エシカル消費の推進として、バナナペーパー活用やフェアトレードの豆を使ったカフェの展開を提案する。

A バナナペーパーの表彰状や名刺への活用、フェアトレードカフェについても検討している。

住宅政策

Q 新婚世帯など若い世代の定住策として、地域貢献などを条件に、区民住宅の空き室を活用するよう提案する。

A 居住支援協議会において、新婚世帯など若い世代の方々への取り組みも検討していく。

Q 「空き家等地域貢献活用事業」を活用して、地域に根差した空き家の利活用推進を要望する。

A 現在、子ども学習支援等での空き家の利活用に取り組んでいることから、この制度等の活用をしていく。

自転車の活用と安全対策

Q 自転車活用の実態に合った品川区版「自転車活用推進計画」の策定を求める。また、計画には交通安全対策の位置付けを求める。

A 区の「自転車活用推進計画」の策定を検討し、区民交通傷害保険の加入促進や安全教室の開催など交通安全対策も位置付けていく。

品川区立障害児者総合支援施設がオープン

品川区立児童学園が改築され、障害児者総合支援施設が令和元年10月1日に開設しました。品川区の障がい児者を支援する待望の施設を、会派で9月17日に内覧しました。

拠点相談支援・地域活動支援・児童発達支援のセンター機能を担い、他に生活介護や短期入所施設、精神科の医療サービスなどを行う施設です。

医療的ケアの実施や障がいのある方の芸術の発信など、充実した施設となるよう期待したいと思います。

